

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	政治・経済	
科目基礎情報							
科目番号	0066		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科		対象学年		3		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	【教科書】『政治・経済』（間宮陽介、田中孝彦等）東京書籍						
担当教員	熊 華磊						
到達目標							
・世の中の物事に対し、知的好奇心をもつこと ・世の中の物事（特に政治・経済）について、授業を通して学んだ知識を使って理解することができること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
1民主政治の基本原則を理解できる。	民主政治の基本原則を深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		民主政治の基本原則をおおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		民主政治の基本原則を理解しておらず，説明できない。		
2日本国憲法の基本原則を理解できる。	日本国憲法の基本原則を深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		日本国憲法の基本原則をおおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		日本国憲法の基本原則を理解しておらず，説明できない。		
3日本の政治機構を理解できる。	日本の政治機構を深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		日本の政治機構についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		日本の政治機構について理解しておらず，説明できない。		
4現代政治の特質と課題を理解できる。	現代政治の特質と課題について深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		現代政治の特質と課題についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		現代政治の特質と課題について理解しておらず，説明できない。		
5国際政治を理解できる。	国際政治について深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		国際政治についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		国際政治について理解しておらず，自らの言葉で説明できない。		
6資本主義経済を理解できる。	資本主義経済について深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		資本主義経済についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		資本主義経済について理解しておらず，説明できない。		
7現代経済のしくみを理解できる。	現代経済について深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		現代経済についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		現代経済について理解しておらず，説明できない。		
8日本経済の発展を理解できる。	日本経済の発展について深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		日本経済の発展についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		日本経済の発展について理解しておらず，説明できない。		
9日本経済の課題を理解できる。	日本経済の課題について深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		日本経済の課題についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		日本経済の課題について理解しておらず，説明できない。		
10国際経済を理解できる。	国際経済について深く理解し，自らの言葉で詳細に説明できる。		国際経済についておおよそ理解し，教科書にある言葉で説明できる。		国際経済について理解しておらず，説明できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。						
授業の進め方・方法	本科目はスライド資料、プリント資料に基づき、講義形式で進行する。						
注意点	プリント資料に大事なポイントを穴埋めした上で、自分なりの解釈等をつける。 宿題はないが、毎回授業のはじめに10分程度前回の授業内容を復習する。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	民主政治の基本原則（1）		政治の ・ what ・ where について理解する		
		2週	民主政治の基本原則（2）		・ 民主政治を支える思想 ・ 法とは何か について理解する		
		3週	民主政治の基本原則（3）		・ 人権の展開 ・ 現代の民主政治 について理解する		
		4週	民主政治の基本原則（4）		・ 現代の民主政治 ・ 各国の政治体制 について理解する		
		5週	日本国憲法の基本原則（1）		日本の憲法の歴史について理解する		
		6週	日本国憲法の基本原則（2）		日本国憲法に保障される人権について理解する		
		7週	日本国憲法の基本原則（3）		平和主義について理解する		
		8週	日本の政治機構（1）		国会と立法について理解する		
	2ndQ	9週	日本の政治機構（2）		内閣と行政について理解する		
		10週	日本の政治機構（3）		・ 裁判所と司法 ・ 地方自治 について理解する		

後期		11週	現代政治の特質と課題（1）	戦後日本の政治について理解する	
		12週	現代政治の特質と課題（2）	政治参加としての選挙と世論について理解する	
		13週	現代の国際政治（1）	国際政治の動向と課題について理解する	
		14週	現代の国際政治（2）	・環境と資源の問題 ・市民社会 について理解する	
		15週	試験答案の返却・解説	試験において間違えた部分を自分の課題として把握する。	
		16週			
	3rdQ	1週	現代の資本主義経済	資本主義の成立と発展及び現状について理解する	
		2週	現代経済のしくみ（1）	家庭と企業における経済のしくみについて理解する	
		3週	現代経済のしくみ（2）	市場経済の機能と限界について理解する	
		4週	現代経済のしくみ（3）	経済発展について理解する	
		5週	現代経済のしくみ（4）	金融のしくみと機能について理解する	
		6週	現代経済のしくみ（5）	財政のしくみと機能について理解する	
		7週	日本経済の発展と産業構造の変化（1）	経済再建から高度経済成長期までの日本経済について理解する	
		8週	日本経済の発展と産業構造の変化（2）	オイルショック以降の日本経済について理解する	
		4thQ	9週	日本経済の課題（1）	公害と環境問題について理解する
			10週	日本経済の課題（2）	食料問題と中小企業の課題について理解する
11週	日本経済の課題（3）		労働と福祉の問題について理解する		
12週	国際経済（1）		・国際貿易 ・対立と協調 について理解する		
13週	国際経済（2）		発展途上国の経済について理解する		
14週	国際経済（3）		グローバル化と地域主義について理解する		
15週	試験答案の返却・解説		試験において間違えた部分を自分の課題として把握する。		
16週					

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0